



# 松本市【長野県】 歴史文化基本構想

■ 策定年月：平成30年2月 ■ 人口：240,245人 ■ 面積：978km<sup>2</sup>  
■ 担当課：松本市教育委員会文化財課（平成30年3月現在）



市内各地に豊かな文化財や多数の博物館施設を有する松本市は、平成12年に「松本まると博物館構想」を策定。市民が歴史や文化を通じて郷土に愛着や誇りを持ち、さらに観光面等での経済振興につながる魅力あるまちづくりを進めるため、平成25年から5年間をかけて市民が主体となって調査に取り組み、「松本市歴史文化基本構想」を策定した。

## 5 歴史文化を表す つのキーワード

松本城と城館群、学びへの想い、  
アルプスと近代登山発祥のまち、水のまち、民芸

### 課題

- ・ 地域の歴史文化に触れる機会創出
- ・ 社会環境に対応した文化財の保全
- ・ 関連文化財群への市民理解
- ・ 文化財の担い手の確保 等

### 保存活用方針

- ・ 地域の歴史文化の再認識
- ・ 文化財を活用したまちづくり拡大
- ・ 文化財の防犯・防災体制の強化
- ・ 文化財保存活用への財政支援 等

## 保存活用のための取り組み

### 「まつもと文化遺産」の認定と活用

設定した関連文化財群の中から、市民が主体となり継続的に活用できるものを「まつもと文化遺産」に認定し、支援していく。



### 市登録文化財制度の新設

松本市歴史的風致維持向上計画に位置付けた「松本市近代遺産」や、今回の調査で得られた文化財を保存活用するため、登録文化財制度を新設する。



### 関連文化財群の観光面での活用

165件の関連文化財群を設定し、松本を象徴する特色として「8つの魅力」をまとめた。この成果を元に、松本の魅力を感じられるような市内周遊ルートを設定し、観光振興につなげていく。




### 文化財に係る固定資産税軽減制度の整備

国指定文化財には固定資産税の軽減措置が適用されるが、県・市指定文化財についても同様の軽減措置の適用を検討する。



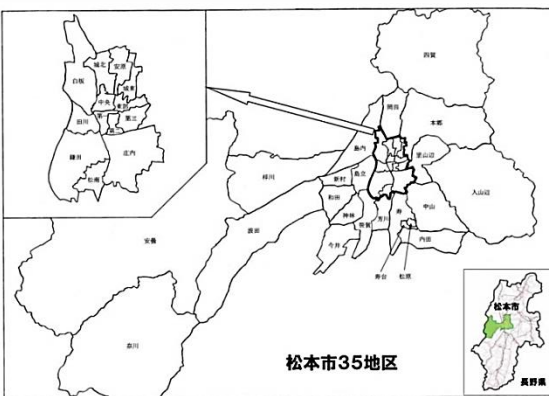
## 関連文化財群

いろいろ「残したいもの」を探してみましょう！  
たとえば・・・



※「これは！」と思ったら、①何が(名前・物) ②どこに(場所・地図) ③どんなふう(写真) をとにかく記録！

みんなでたくさん持ち寄った文化財から、どんなテーマがあるか、話し合いながら整理



松本市35地区

見つけたテーマが、地域の特色(=地域の魅力)のもとになるはず！

市内35地区の公民館を拠点に、市民が居住域の悉皆調査を実施、11,632件の文化財を把握し、165件の関連文化財群を設定した。これらを大(ストーリー①～⑩)・中・小の3つのテーマで分類し、整理したうえで、松本市を象徴する「8つの魅力」を抽出した(その内の5つを前頁のキーワードに掲載)。

### ストーリー

- ① 原始・古代の松本
- ② 松本平の城郭群と館跡
- ③ 内陸地の人の往来と物流
- ④ 松本城とその時代
- ⑤ 近代化の歩み
- ⑥ 松本の自然
- ⑦ 地域に根差した生業
- ⑧ 人々の暮らしと伝統文化
- ⑨ 松本ゆかりの先駆者
- ⑩ 三ガク都

## 策定後の成果 (見込まれる効果)

### ① 地域に愛着や誇りを持つ

“いろいろ「残したいもの」を探してみました！”を合言葉に、今回、市民の皆さんが主体となり地域の文化財調査に携わっていただいた。そうした取組みが地域の歴史や文化的特性を総体的に理解することにつながり、自ら住む地域により一層の愛着や誇りを持つようになった。



### ② 協力支援団体の育成

市民が居住する地域の文化財を調査するにあたり、市内35地区に調査体制が組織された。それぞれの地域の事情により成り立ちは異なるが、今後も地域の文化財の保存活用に関わる活動が継続できるよう支援していく。



### ③ 歴史や文化を活かしたまちづくり

行政内の各部署が実施するあらゆる施策に対して、地域の歴史や文化の特性を反映させるよう積極的に働きかけるとともに、市民や関連団体と連携して地域を活性化し、観光や産業振興につながる魅力あるまちづくりを推進する。

